



WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

6 月 号

令和 4 年 5 月 3 1 日

横浜市立東中田小学校

校 長 中 島 早 苗

TEL.802-0500 FAX.801-4089

体験することの大切さを

校 長 中 島 早 苗

5月6日、11日、17日に、6年生が国会議事堂とキッザニア東京に行ってまいりました。国会議事堂内で参加した参議院体験プログラムに、感染防止のため上限人数が設けられているため、今回はクラスごとの社会科見学となりました。私も約2年ぶりの国会議事堂への引率となりました。春の引率は初めてです。6年生の社会の学習は、以前は歴史分野、公民分野の順で行っていましたが現在は公民分野から学習しているため、この時期の実施となりました。自分の目で見て学ぼうとする姿勢、説明や指示を聞く態度がよいことも立派でしたが、何よりも子どもたちの表情が生き生きとしていることを大変うれしく感じました。引率教員によるバス内でのガイドが見事で、知識の豊富さと的確でユーモラスな説明に運転手の方も感心するほどでした。子どもたちから「何でそんなに、いろいろ知っているのですか。」と声があがっていたことも付け加えておきます。

5月18日、19日には4年生の上郷宿泊体験学習を実施しました。4年生にとっては小学校生活初めての宿泊体験となります。ごみの焼却工場やリサイクル施設等の見学・体験を行い、上郷森の家では自分たちで計画してきたキャンドルファイヤー、自然観察を楽しみました。出発式、入館式、退館式、解散式、キャンドルファイヤーの運営も子どもたちが行います。布団を敷く、片付けることが初めてだった子どももいます。自分で考えて行動することの大切さを、友達と協力することの喜びを実感できる場面が宿泊体験には多くあります。宿泊施設も、食事の人数を制限し、入れ替えの準備時間を取るなど感染防止を取っており、通常とは違った時程の実施ともなりましたが、子どもたちが自分で体験したことは今後の学校生活でも十分に生かされるものです。4年生は今回の実施前に、自分達のめざす姿を考え、スローガンを決めています。これが大切にしたい、子どもたちの願いや思いです。

5月19日、4年生を解散場所で迎えた後、教室を回っていると、ペア学年の3年生からのメッセージが机の上に置かれていました。翌日登校する4年生のために準備したものです。日頃からともに活動するペア学年。心のこもった3年生らしい迎いのメッセージです。自分たちの来年の宿泊に向けての期待感もあるのでしょう。そして、机には5年生のメッセージも置かれていました。5年生は、6月に愛川宿泊体験学習を予定しています。5年生も小学校生活初めての宿泊体験です。先行する4年生の宿泊体験学習の成功を子どもたちは願っていました。

宿泊体験学習、社会科見学の実施には安全が最優先ではありますが、実際に体験することも大切にし、感染防止の策を取りながら実施していきます。

これから暑い日が増えてきます。熱中症のリスクと感染防止のバランスをとっていくことが必要と考えます。登下校に際し、マスクを外すことや、外す際には会話を控えることを伝えていきます。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

東中田小学校 学校教育目標

自ら かがやく、ともに かがやく